

くすりのしおり

外用剤

2022年02月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：硫酸ポリミキシンB散 300万単位「ファイザー」[局所投与剤]

主成分：ポリミキシンB硫酸塩 (Polymixin B sulfate)

剤形：白色～黄褐色の粉末剤

シート記載：

バイアルに入っています

この薬の作用と効果について

ポリペプチド系の抗生物質で、病気（感染症）の原因となる細菌の細胞質膜の透過性を変化させ、殺菌作用を示します。

通常、外傷・熱傷および手術創などの二次感染、骨髄炎、関節炎、膀胱炎などの治療に用いられます。真菌やウイルス性の病気には効果がありません。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。腎障害がある。最近耳の手術を受けたまたは鼓膜穿孔がある（耳に使用する場合）。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・外傷・熱傷および手術創などの二次感染：通常、成人は主成分として50万単位を注射用蒸留水または生理食塩液5～50mLに溶解し、その適量を患部に散布します。1回の最高量は50万単位を超えてはいけません。
骨髄炎、関節炎、中耳炎、副鼻腔炎：通常、成人は主成分として50万単位を注射用蒸留水または生理食塩液10～50mLに溶解し、その適量を患部に注入、噴霧もしくは散布します。1回の最高量は50万単位を超えてはいけません。
膀胱炎：通常、成人は主成分として50万単位を滅菌精製水または生理食塩液10～500mLに溶解し、その適量を1日1～2回に分けて、膀胱内に注入または洗浄します。1回の最高量は50万単位を超えてはいけません。
結膜炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）：通常、成人は主成分として50万単位を注射用蒸留水または生理食塩液20～50mLに溶解し、その適量を点眼します。
本剤は1バイアル中に主成分300万単位を含有します。いずれの場合も必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・使い忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く使用してください。絶対に2回分を一度に使ってはいけません。
- ・誤って多く使った場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腎障害、知覚異常、めまい、頭痛、発熱、眠気、運動失調、視覚障害、発疹、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・顔面蒼白、冷汗、意識消失 [ショック]
- ・声や音が聞こえにくくなる、呼吸がしにくくなる [難聴、神経筋遮断作用による呼吸抑制]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。